

13155 保育内容研究・表現Ⅰ a、b Studies in Nursery School Materials: Expression I		3 年次～ 後期 2 単位	
担当者	佐藤 希久雄	履修可能学科	Pc
		関 連 資 格	保育必（P c）
サブタイトル	音遊び・歌遊び		
授業内容 ・ ねらい	こどもにとって音楽とは楽しい音の遊びでなくてはならない。 まず、歌そのものが遊びであり、また何らかの遊びを伴った音楽としての＜わらべ歌＞を取り上げる。日本のものだけでなく、諸外国のこどもの遊び歌も紹介する。 また、日本の童謡についてその歴史を講じる。その上で多くの童謡を伴奏し合いながら歌い、それぞれにふさわしい発声法や表現を学ぶ。 リズム活動としては、多くの打楽器に触れ、歌唱曲への無理のない導入を考える。また即興的な「音遊び」を体験してみる。		
授業計画	①ガイダンス ②わらべうたの音楽性 ③わらべうたと遊び ④わらべうたと日本の民謡 ⑤わらべうたによる即興遊び ⑥外国の子どもの歌 ⑦日本童謡史（１） ⑧日本童謡史（２） ⑨日本童謡史（３） ⑩打楽器に触れる ⑪リズム遊び ⑫歌唱曲と打楽器 ⑬打楽器を使った即興表現 ⑭即興表現の発表 ⑮まとめ		
教科書 参考書	教）『幼児の音楽教育』（教育芸術社）		
評価方法	レポートを課す。		
事前準備学習 履修条件等			